

施策評価管理シート

施策体系	政 策	2	美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち	2020(令和2)年6月作成	
	基本施策	3	安全で安心なまちづくり	担当部局(室)名	部局長名
	施 策	2	防犯・交通安全	危機管理室	田中 克広

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 地域ぐるみで健全な生活環境の形成や防犯活動に取り組みます。
- 時代の流れに合った消費者生活に関する啓発、関係部署等との連携を活用した相談体制の充実に取り組みます。
- 人命尊重と市民生活における安全の確保を基本とした快適な交通環境を整備するとともに、市民の交通安全に対する意識の向上を図ります。
- 通学路の安全確保のため、名張市通学路交通安全プログラムに基づく合同点検による要対策箇所に対して、安全施設等の整備を進めます。

2. 令和元年度の取組内容及びその成果



- ・名張市生活安全推進協議会防犯部会を中心に、各地域の防犯組織と連携した地域内における巡回や子どもの見守りなどの防犯活動や、警察と連携しての防犯街頭啓発を行うなど、安心して安全なまちづくりを推進するとともに、防犯意識の高揚を図りました。
- ・「名張少年サポートふれあい隊」による街頭補導を行い、地域ぐるみで非行や犯罪から子どもを守る体制の充実・強化に努め、市青少年補導センター、警察、学校等関係機関との間での情報共有や連携を強化しました。「名張少年サポートふれあい隊」の活動実績は、隊員約145名、10班集体でパトロールを月1回程度実施しました。(年間延べ参加者数 令和元年度…618名)
- ・専門性を要する相談は即時適切な相談機関と連携することに努め、弁護士相談等の主催相談事業はワンストップで予約受付しました。また、相談内容の複雑化等に対応するため、相談員2名体制で消費生活相談を行いました。
- ・専門相談…366件(弁護士相談、交通事故相談、行政相談、司法書士相談、行政書士相談等)
- ・消費生活相談員等相談受付件数…562件(窓口…176件、電話…373件、多重債務紹介状…13件)
- ・地域づくり組織、名張市消費生活協議会等からなる消費者被害ネットワークプロジェクト(参画団体17団体、推進チーム4部署)で情報発信に努めたことにより、各団体と連携し市民の消費者被害に対する関心を高めることができました。また、参画団体の名張市生活安全推進協議会防犯部会と協力し、年金支給日の銀行外ATM前の啓発活動を実施し、特殊詐欺被害防止を市民に啓発することができました。
- ・緊急広報件数…6回、銀行外ATM前啓発…7回(うち名張警察署との合同…2回)
- ・消費者被害ネットワークプロジェクトを、今までの活動内容と合致することから、消費者安全の確保のための見守り活動等を実施する、消費者庁の「見守りネットワーク(消費者安全確保地域協議会)」への位置づけをしました。
- ・名張市生活安全推進協議会交通安全部会委員や小学校交通安全保護者の会代表者などの交通安全啓発の指導的役割を担う者を養成し、学校登校時等における街頭指導活動や高齢者、子ども、保護者への交通安全教育を実施するとともに、四季の交通安全運動、民間事業者と連携したイベント等の開催により、交通安全意識の高揚を図りました。
- ・地域等からの交通安全施設の整備に関する要望を警察や道路管理者などの関係機関と連携しながら対処しました。
- ・名張市通学路交通安全プログラムに基づく合同点検を教育委員会が主体となり、関係機関と連携しながら各小中学校区ごとに実施し、要対策箇所の確認、整備方針を整理し、優先順位により整備しました。
- ・「名張市飲酒運転根絶に関する条例」が制定され、市を挙げて飲酒運転の根絶に向け取り組むこととされました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
犯罪に対して不安感を持っている市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	46.0	13.5%
	成果	53.4	58.3	52.4				
交通安全啓発活動等への参加人数(人)	目標	-	-	-	-	-	1,020	0.0%
	成果	1,010	970	900				

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・防犯活動の成果により、名張市における凶悪犯罪の認知件数は極めて低く、刑法犯罪全体での認知件数も横ばい状態となっていますが、全国では多くの刑法犯罪が発生していることから、犯罪に対する住民の不安感についても大きな改善が見られない状況となっています。
- ・青少年の非行件数は、ここ数年減少傾向にあります。不審者情報や、全国的にSNS等を使った青少年が被害者となる事案が発生しています。
- ・平成30年度に消費者被害防止ネットワークプロジェクト参画団体である「民生委員児童委員協議会連合会」に依頼して高齢者に実施、及び「こづみえ伊賀センター」に依頼して利用者に実施した「消費生活被害に関するアンケート」結果の意見記載欄によると自分自身が意識を高め行動することが必要と考えている人の割合が多く、情報提供と啓発の活性化を望んでいる声が多く見受けられました。市民相談室で消費者トラブルについて相談ができることを知っている人の割合は、前回調査した平成25年度に比べ、32%から64%まで上昇し、約2倍の人数となっています。
- ・交通安全啓発運動は継続して実施しており、平成30年に比して令和元年は、市内における事故件数は微減となっており、また、死亡者数は、5名から1名に減少しました。しかしながら、昨年度においては、全国的に高齢運転者により事故報道が数多くなされ、本市において、発生した人身事故のうち高齢者が関わるものの割合は、三重県全体の割合に比べ高いものとなっています。
- ・通学路における交通安全施設の補修・修繕箇所を確認し、通学路の安全確保を図るロードマップは整理されていますが、これらのすべてを対処することは予算的にも困難であることから、優先度により整備する必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容（令和2年度以降）



- ・各地域の防犯組織や警察など関係機関との連携をより強化しながら、地域ぐるみでの防犯活動を実施するなど、更なる防犯意識の高揚と安全で安心なまちづくりに努めます。
- ・「名張少年サポートふれあい隊」による夜間パトロール等を引き続き行い、現状把握、情報収集を図るとともに、地域ぐるみで非行や犯罪から子どもを守る体制の充実・強化に努めます。
- ・各種内外の相談機関の把握とともに、連携を強化し、迅速に適切な相談窓口へ案内をして、早期に相談者が相談を受けられるよう支援します。
- ・架空請求をはじめとする消費者相談が後を絶たないため、引き続き市民の消費相談に対応する体制強化に努めます。また、消費者被害防止ネットワークプロジェクトの活用により、名張市消費生活協議会をはじめとする関係団体、行政機関との連携を強化し、市民との協働を深め円滑かつ効率的に事業を進めます。
- ・引き続き、啓発活動等の実施により市民一人一人の交通安全意識を高めるとともに、運転免許返納制度の周知など高齢運転者による事故の減少に努めます。
- ・名張市通学路交通安全プログラムに基づく関係機関との合同点検の実施及び合同点検による要整備箇所をその優先度の高いものから着実に実施します。また、地域からの交通安全施設要望についても関係機関と連携し対処します。
- ・条例の周知を引き続き行うとともに、警察など関係機関と連携し、交通安全運動などを通じて飲酒運転の根絶に取り組むこととします。

【参考】施策を構成する主な事務事業

※R2予算額は、R2.6月補正時の予算額

事務事業シートNO	事業名	担当室	事業費（単位：千円）			
			R1決算見込額	うち一般財源	R2予算額	うち一般財源
1016	地方消費者行政推進事業	市民相談室	5,014	2,316	7,038	6,289
1118	交通安全対策事業	都市計画室	168	168	180	180
4019	交通安全施設整備事業	維持管理室	6,000	6,000	6,000	6,000
4156	社会資本整備総合交付金事業（交通安全施設整備） （道路河川室分）	道路河川室	83,364	58	98,405	136
4420	社会資本整備総合交付金事業（交通安全施設整備） （維持管理室分）	維持管理室	13,096	48	37,010	10
6119	青少年補導センター事業	文化生涯学習室	401	401	525	525
6210	地域防犯活動事業	危機管理室	2,205	2,205	2,217	2,217
合計			110,248	11,196	151,375	15,357

事務事業シート

(R.2)No.	1016	(R.1)No.	1016
----------	------	----------	------

事務事業名	地方消費者行政推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
市民部	市民相談室	中川 紀代美	

会計区分	事業コード	025901
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	地方消費者行政推進事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 地域振興費	地方消費者行政推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 安全で安心なまちづくり	
	施策	2 防犯・交通安全	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市の消費生活等相談体制の整備・充実を図ります。 消費者トラブルを未然に防止します。
事業内容
消費生活相談窓口や消費者への啓発を強化し、市民の安全で安心な消費生活の実現と地域の活性化を図ります。 名張市消費生活協議会と連携し、消費者トラブル防止のための啓発活動や出前講座等を実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談員2名を配置し、消費者相談を実施 【消費者相談件数】 窓口相談:176件 電話相談:373件 多重債務相談:13件 消費者被害ネットワークプロジェクトによる啓発 企画団体:17団体 情報提供啓発件数:6件 出前講座で消費者トラブル啓発 出前トーク…10回(うち寸劇有4回) 	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談員の配置 消費者保護啓発 啓発活動の強化等



	R.1年度(決算見込)		¥R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		5,014千円		7,038千円	7,038千円	7,038千円	7,038千円
内訳(千円)		2,698		749	749	749	749
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	2,316	0	6,289	6,289	6,289	6,289
人工数		0.20人		0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
職員							
臨時職員等		1.74人		1.74人	1.74人	1.74人	1.74人
②概算人件費	0千円	4,806千円	0千円	4,806千円	4,806千円	4,806千円	4,806千円
①+②総事業費	0千円	9,820千円	0千円	11,844千円	11,844千円	11,844千円	11,844千円

事務事業シート

(R.2)No.	1118	(R.1)No.	1118
----------	------	----------	------

事務事業名	交通安全対策事業		
担当部局名	都市整備部	担当室名	都市計画室
		室長名	鷲阪 文宣

会計区分	一般会計	事業コード	382501
		(中事業名)※予算書事業名	
款	土木費	交通安全対策事業	
項	土木管理費	(小事業名)	
目	交通対策費	交通安全対策事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 安全で安心なまちづくり	
	施策	2 防犯・交通安全	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	交通安全に係る啓発活動の継続的な実施や、参加・体験型研修の推進等により、市民の交通安全意識の向上、交通事故防止の徹底を図ります。
事業内容	各季節に実施される交通安全運動における啓発活動や、保護者会等を対象とした交通安全研究会、及び生活安全推進協議会交通安全部会活動に取り組みます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全啓発用物品購入費 交通安全部会活動装備更新費用 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全啓発用物品購入費 交通安全部会活動装備更新費用 	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教育DVD購入費 交通安全啓発用物品購入費 交通安全部会活動装備更新費用 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教育DVD購入費 交通安全啓発用物品購入費 交通安全部会活動装備更新費用 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教育DVD購入費 交通安全啓発用物品購入費 交通安全部会活動装備更新費用

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		168千円		180千円	300千円	300千円	300千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	168	0	180	300	300	300
人工数							
職員		0.40人		0.60人	0.60人	0.60人	0.60人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	3,000千円	0千円	4,500千円	4,500千円	4,500千円	4,500千円
①+②総事業費	0千円	3,168千円	0千円	4,680千円	4,800千円	4,800千円	4,800千円

事務事業シート

(R.2)No.	4019	(R.1)No.	4019
----------	------	----------	------

事務事業名	交通安全施設整備事業		
担当部局名	都市整備部	担当室名	維持管理室
		室長名	新谷 昌紀

会計区分	一般会計	事業コード	391001
		(中事業名)※予算書事業名	
款	土木費	交通安全施設整備事業	
項	道路橋梁費	(小事業名)	
目	交通安全施設費	交通安全施設整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 安全で安心なまちづくり	
	施策	2 防犯・交通安全	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	交通安全施設の整備により、安全な道路環境の形成に努めます。
事業内容	安全で快適な通行を確保するために、道路反射鏡・防護柵・区画線等の交通安全施設を整備します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
		<ul style="list-style-type: none"> 道路反射鏡 設置 9基 移設 0基 補修 10基 区画線 補修 1,902m ガードレール等 設置 8m その他補修は随時 	<ul style="list-style-type: none"> 道路反射鏡 設置 6基 移設 0基 補修 8基 区画線 補修 3,500m ガードレール等 設置 60m その他補修は随時 	<ul style="list-style-type: none"> 道路反射鏡、防護柵、区画線、街路灯の設置及び補修 	<ul style="list-style-type: none"> 道路反射鏡、防護柵、区画線、街路灯の設置及び補修 	<ul style="list-style-type: none"> 道路反射鏡、防護柵、区画線、街路灯の設置及び補修 	

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		6,000千円		6,000千円	6,200千円	6,400千円	6,600千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	6,000	0	6,000	6,200	6,400	6,600
人工数							
職員		0.10人		0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	750千円	0千円	750千円	750千円	750千円	750千円
①+②総事業費	0千円	6,750千円	0千円	6,750千円	6,950千円	7,150千円	7,350千円

事務事業シート

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)(道路河川室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	道路河川室	伊集院 時仁	

(R.2)No.	4156
----------	------

(R.1)No.	4156
----------	------

会計区分	事業コード	391301
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	土木費	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)
項	道路橋梁費	(小事業名)
目	交通安全施設費	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 安全で安心なまちづくり	
	施策	2 防犯・交通安全	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
通学道路等の整備により、安全な道路環境の形成に努めます。
事業内容
国の社会資本整備総合交付金制度を活用し、通学児童の安全で快適な通行を確保するために、通学道路を整備するとともに、歩道が未整備である区間の歩道を整備し、安全の確保を図ります。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<H30繰越分> 歩道橋(上部工)、歩道整備工事 24,828千円 ・工事 L=95m ・補償(借地補償1路線)	<R1繰越分> 路側整備工事 23,356千円 ・工事 L=284.1m
	<R1現年分> 歩道整備、路側整備工事(3路線) 58,537千円 ・工事 L=300.1m ・委託(測量設計3路線)	<R2現年分> 路側整備等(3路線) 75,049千円 ・工事 L=214.1m ・委託(測量設計)



R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
路側整備(5路線) 98,000千円 ・工事 L=560m	路側整備(4路線) 100,000千円 ・工事 L=200m	路側整備(4路線) 85,000千円 ・工事 L=230m

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費	24,827千円	58,537千円	23,356千円	75,049千円	98,000千円	100,000千円	85,000千円
内 国・県支出金	13,640	30,156	12,819	41,250	52,500	51,350	44,350
内 地方債	11,160	28,350	10,500	33,700	45,500	48,650	40,650
内 その他()							
内 一般財源	27	31	37	99	0	0	0
人工数							
職員	0.64人	0.68人	0.64人	0.68人	0.68人	0.68人	0.68人
臨時職員等							
②概算人件費	4,800千円	5,100千円	4,800千円	5,100千円	5,100千円	5,100千円	5,100千円
①+②総事業費	29,627千円	63,637千円	28,156千円	80,149千円	103,100千円	105,100千円	90,100千円

事務事業シート

(R.2)No.	4420	(R.1)No.	4420
----------	------	----------	------

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)(維持管理室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	新谷 昌紀	

会計区分		事業コード	391303
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	土木費	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)	
項	道路橋梁費	(小事業名)	
目	交通安全施設費	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)(維持管理室分)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 安全で安心なまちづくり	
	施策	2 防犯・交通安全	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
交通安全施設の整備により、安全な道路環境の形成に努めます。
事業内容
国の社会資本整備総合交付金制度を活用し、既存道路の利便性・安全性向上を図るため、計画的に道路整備を実施します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	歩道整備 桔梗が丘61号線 L=157.2m	歩道整備 桔梗が丘61号線 L=250m	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)
			歩道整備 桔梗が丘61号線 L=250m	歩道整備 桔梗が丘61号線 L=250m	歩道整備 桔梗が丘61号線 L=250m

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		13,096千円		37,010千円	25,010千円	25,010千円	25,010千円
内訳(千円)							
国・県支出金		6,548		18,500	12,500	12,500	12,500
地方債		6,500		18,500	12,500	12,500	12,500
その他()							
一般財源	0	48	0	10	10	10	10
人工数							
職員		0.15人		0.15人	0.15人	0.15人	0.15人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	1,125千円	0千円	1,125千円	1,125千円	1,125千円	1,125千円
①+②総事業費	0千円	14,221千円	0千円	38,135千円	26,135千円	26,135千円	26,135千円

事務事業シート

事務事業名	青少年補導センター事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	要 美義	

(R.2)No.	6119	(R.1)No.	6119
----------	------	----------	------

会計区分	事業コード	508503
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	青少年健全育成事業	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 青少年対策費	青少年補導センター事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 ・第二次名張市子ども教育ビジョン ・ぱりっ子すくすく計画(第3次)
	基本施策	3 安全で安心なまちづくり	
	施策	2 防犯・交通安全	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
青少年の非行や犯罪防止、事件・事故から守るための環境づくりを進めています。
事業内容
元教職員の補導員を中心に、関係機関との連携と市民ボランティアの協力により、全市的に青少年の補導活動や安全対策、有害環境浄化活動、相談業務の充実に取り組みます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	<ul style="list-style-type: none"> ○街頭補導活動 <ul style="list-style-type: none"> ・通常補導(週5回 午後)に加えて、夜間パトロールやふれあい隊との合同パトロール、祭礼時のパトロールを実施 ○安全パトロール活動 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校低学年の下校時間にあわせて、子どもの付き添いや横断支援などの下校支援とパトロールを実施(週5回 1日2校) ○相談活動 <ul style="list-style-type: none"> ・青少年悩み相談を実施 報償費/262,600円 需用費/107,718円 役務費/ 30,269円	<ul style="list-style-type: none"> ○街頭補導活動 <ul style="list-style-type: none"> ・通常補導(週5回 午後)に加えて、夜間パトロールやふれあい隊との合同パトロール、祭礼時のパトロールを実施 ○安全パトロール活動 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校低学年の下校時間にあわせて、子どもの付き添いや横断支援などの下校支援とパトロールを実施(週5回 1日2校) ○相談活動 <ul style="list-style-type: none"> ・青少年悩み相談を実施 報償費/360千円 需用費/118千円 役務費/ 47千円	非行防止街頭パトロール、下校時安全パトロール、小学校下校支援、青少年悩み相談対応を非常勤補導員が交代で実施	非行防止街頭パトロール、下校時安全パトロール、小学校下校支援、青少年悩み相談対応を非常勤補導員が交代で実施	非行防止街頭パトロール、下校時安全パトロール、小学校下校支援、青少年悩み相談対応を非常勤補導員が交代で実施

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		401千円		525千円	524千円	524千円	524千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	401	0	525	524	524	524
人工数							
職員		0.26人		0.16人	0.16人	0.16人	0.16人
臨時職員等		0.96人		1.00人	1.00人	1.00人	1.00人
②概算人件費	0千円	1,950千円	0千円	1,200千円	3,100千円	3,100千円	3,100千円
①+②総事業費	0千円	2,351千円	0千円	1,725千円	3,624千円	3,624千円	3,624千円

事務事業シート

事務事業名	地域防犯活動事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
	危機管理室	谷本 佳司	

(R.2)No.	6210
----------	------

(R.1)No.	6210
----------	------

会計区分	事業コード	024701
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	地域防犯活動事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 防犯対策費	地域防犯活動事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2 美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	3 安全で安心なまちづくり	
	施策	2 防犯・交通安全	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
「名張地区防犯協会」及び「暴力追放名張市民会議」への活動費及び運営事務費を支出することにより、犯罪防止や暴力追放に関する啓発を推進し、犯罪のない社会の実現を目指します。
事業内容
名張地区防犯協会は、名張警察署管内での街頭犯罪抑止の啓発活動、名張川納涼花火大会街頭啓発、年末年始特別警戒のほか、青少年健全育成活動、広報啓発活動など、幅広い地域安全活動を実施しています。 また、暴力追放名張市民会議は、街頭啓発活動や講演会の開催など、暴力追放運動を推進することにより、平和で明るいまちづくりを進める事業を実施しています。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)			R.4年度(事業計画)		R.5年度(事業計画)	
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・名張地区防犯協会負担金 2,167千円 ・暴力追放名張市民会議負担金 38千円 		<ul style="list-style-type: none"> ・名張地区防犯協会負担金 ・暴力追放名張市民会議負担金 		<ul style="list-style-type: none"> ・名張地区防犯協会負担金 ・暴力追放名張市民会議負担金 			<ul style="list-style-type: none"> ・名張地区防犯協会負担金 ・暴力追放名張市民会議負担金 		<ul style="list-style-type: none"> ・名張地区防犯協会負担金 ・暴力追放名張市民会議負担金

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,205千円		2,217千円	2,217千円	2,217千円	2,217千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	2,205	0	2,217	2,217	2,217	2,217
人工数							
職員		0.06人		0.06人	0.06人	0.06人	0.06人
臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	450千円	0千円	450千円	450千円	450千円	450千円
①+②総事業費	0千円	2,655千円	0千円	2,667千円	2,667千円	2,667千円	2,667千円